

自己改革プログラムの取り組み状況

JA淡路日の出では、農業者ニーズに応え担い手をサポートし、農業者や地域住民と一体となって「持続可能な農業」と「豊かでくらしやすい地域社会」を実現していくため、「農業者所得の増大」「農業生産の拡大」「地域農業の活性化」の3つを基本目標とした自己改革に取り組んでいます。

JA淡路日の出の取り組みとは

農業者所得の増大	農業生産の拡大	地域(農業)の活性化
<ul style="list-style-type: none"> ● 農畜産物の販売拡大 ● 農畜産物の品質向上対策 ● 農商工連携、6次産業化 ● 和牛増頭、繁殖支援対策 ● 生産資材の価格引き下げ ● 経済施設の効率運用 	<ul style="list-style-type: none"> ● 多様な担い手農家育成 ● 農畜産物の生産量の維持拡大 ● 生産者部会の組織強化 ● 生産者部会の活動支援 	<ul style="list-style-type: none"> ● 遊休農地の対応 ● 行政、指導機関連携による病害 ● 虫の対策 ● 食の安全・安心の啓発 ● 農業経営に係る支援

1 農業者所得の増大を目指して

(1) 農畜産物の品質向上対策



直売所オープンに向け、栽培講習会を開催

平成29年7月6日、洲本支店と本店において、秋冬野菜の栽培方法について、農産物直売所アドバイザーの勝本吉伸先生を講師に迎えて研修会を実施しました。直売所で特に人気がある野菜について、候補品種を紹介していただき、長い期間出荷していただく秘訣を教えてくださいました。

今後、春夏野菜の栽培研修会についても実施する予定です。

(2) 地消地産による地元農畜産物の消費拡大

平成30年4月に洲本市本町に洲本直売所(仮称)をオープンする予定です。そこで農産物を出荷して頂く出荷者の部会設立に向けて、9月11日に洲本支店と本店の2カ所です説明会を行いました。

平成30年1月に設立総会を行う予定です。直売所に出荷していただける出荷者も随時募集しておりますので、下記までお問い合わせください。

洲本支店 経済課直売所準備係(電話 0799-22-1122)



平成30年4月オープン予定の洲本直売所イメージ図

(3) 和牛の増頭対策と繁殖支援対策

地域特性を生かした和牛繁殖経営のため、淡路放牧研修会に参加し、新規放牧農家をつるとともに既存放牧農家の面積拡大を図りました。また、準候補牛、準認定牛、候補牛、認定牛の選定を行いました。

(4) 生産資材の価格引き下げ

生産資材の仕入業者の拡大により、下記の品目について生産資材の値引交渉を行いました。

- ①販売資材(たまねぎ・いちじく出荷用ダンボール)2~3%前後削減
- ②秋冬作物野菜肥料・農薬 2%前後削減

また、全農集約銘柄の肥料(JA化成)400銘柄を10銘柄に集約し、1銘柄あたりの生産量を増やし製造コストの削減を図りました。平成30年産水稻肥料農薬の予約注文書を一新して省力商品、低コスト商品等労力・費用の削減による農業生産コスト低減を提案します。

(5) レンタルの農機の充実

新しく、レンタル農機を導入し、農業経営費の削減対策を行いました。

①フレールモア



②玉葱播種機



③玉葱 根切り葉切り機



2 農業生産の拡大を目指して

(1) 農業生産量の維持拡大

土づくりによる良質作物栽培と畜産公害抑制による循環型農業として耕畜連携の促進について検討を行いました。

(2) 生産部会の組織強化

契約栽培部会等の設立により、新規加入促進による部会の組織強化の検討を行いました。

3 地域(農業)の活性化を目指して

(1) 病害虫等の対策

JA連合会と連携し、たまねぎべと病の防除のため、普及センター・各部会とともに、研修会の開催および適期適性防除の広報活動を行いました。また、バスアミド微粒剤の購買者429件に585万円を助成しました。

(2) 食の安全・安心の啓発

各部会の栽培講習会、生産者大会、出荷協議会等で栽培履歴の記帳による安全・安心な農産物出荷に向けて啓発を行いました。

(3) 農業経営に係る支援



農家組合員に税務研修会を開催

青色申告部会を立ち上げ、平成29年7月から研修会を実施しました。JA淡路日の出顧問税理士による、農業所得における経理や税務指導を行い、個別相談等も行います。

部会員も募集しておりますので、各支店の経済課まで、お気軽にお問い合わせください。

(4) 農業資金調達と経営管理支援

認定農業者や中規模農家に対し、農業経営資金の調達のため、営農資金や制度資金などの活用支援を行いました。

JA淡路日の出では、農業者所得の増大・農業生産の拡大に向けて、その他さまざまな取り組みを行っております。また、地域(農業)の活性化に向けても、農地保全・新たな産地づくり・農業経営管理支援などにも今以上に取り組んでいく予定です。このような取り組みについては、広報誌「さんらいず」やホームページなどで随時お知らせいたします。

お問い合わせはJA淡路日の出 各支店経済課まで

洲本支店経済課 TEL：22-1122

津名経済センター TEL：64-0020

東浦淡路支店経済課 TEL：74-3321

北淡経済センター TEL：82-1235

一宮支店経済課 TEL：85-0180

五色支店経済課 TEL：35-0221